

平成28年度 長崎市提案型協働事業 1次審査結果一覧

種別		市民提案型		
団体名		アスレティックトレーナー 長崎県協議会	「みんなにやさしいトイレ会議」 実行委員会	
事業名		こどもからだ相談室と アスレティックトレーナー講習会	「みんなにやさしいトイレの 扉」	
事業費総額（円）		821,540円	1,563,930円	
審査項目		配点		
①	目的の明確性	5	4.0	4.5
②	課題の把握	5	4.4	4.3
③	協働の必要性	10	7.6	7.0
④	協働による相乗効果	10	7.2	7.5
⑤	協働の役割分担	5	3.4	3.5
⑥	事業の企画力及び広域性、他地域への波及効果	10	6.8	6.5
⑦	事業の実施能力	15	11.4	12.8
⑧	事業の計画性	15	10.8	11.2
⑨	事業の継続性、発展性	15	9.0	8.2
⑩	事業への熱意	10	6.0	8.0
合計点（点）		100	70.6	73.5
得点率（％）		100	70.6	73.5
審査結果		採択		採択
審査会コメント		<p>子どもたちの発達段階の特徴を理解し、それに応じた指導や身体のケアを広めていくことは重要なことであり、事業の目的、課題の把握については共感できた。</p> <p>2次審査に向けては、次のことを整理していただきたい。</p> <p>○問題点や現場のニーズをしっかりと分析し、ターゲットを明確することで優先すべき目的を絞り込んで、事業内容を再検討し、具体的に組み立てること。</p> <p>○行政と協働する意義、協働することで課題となっていることがどのように効果的に解決できるかという考えを持って取り組んでいただきたい。</p> <p>○行政の役割や協働の必要性について担当課と十分に協議し、行政が行うこと、団体が行うことを具体的なスケジュールとして作成すること。</p> <p>○団体内での情報共有をしっかりと行い、実施体制をしっかりと整えること。</p>	<p>トイレに関する様々な情報を集約・発信することの必要性、また、トイレに関することを自分ごととして考えてもらうことの重要性については共感でき、提案事業についての熱意を十分に感じる事ができた。</p> <p>2次審査に向けては、次のことを整理していただきたい。</p> <p>○「まちかどトイレ」が広がらないなどのトイレに関する問題の原因を分析することで、マナーアップの普及啓発にとどまらず、問題解決につながる事業となるようトイレの再調査内容などを具体的に組み立てていただきたい。</p> <p>○ポータルサイトの構築については、本当に必要な項目は何かを検討し、優先すべき内容を絞り込むこと。</p> <p>○トイレに関する取り組みを行政と共に進めていく必要性は理解できるが、今回行う事業において、行政と協働する意義や協働の相乗効果についてしっかりと示していただきたい。</p>	